

第37回宮城県女子駅伝競走大会 競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2022年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則（WA規則第43条TR5：シューズのルール再改訂を適用）、及び同駅伝競走規準によって実施する。

2 オーダーについて

- (1) 正式オーダーは、監督会議の受付時に提出する事。
- (2) 各校のオーダーは、監督会議終了時までには発表する。なお、オーダー提出後の選手変更は、プログラム記載の控え選手をその区間の交代として補充することが出来る。
- (3) 大会当日やむなくエントリー変更が生じた場合は、午前8時30分までに実施要項添付様式の選手変更届を大会総務（記録室）に提出すること。その際、病気の場合は医師の証明書、事故の場合は所属長、または監督の証明書を添えて提出すること。

3 競技について

- (1) 競技者は走行区分を走らなければならない。
競技者が途中で競技を続行できなくなったとき、または中止させられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。次の区間から次走者をスタートさせることが出来る。
この場合、最終走者から1分後のスタートとなり、そのチームはオープン参加として扱う。
なお、中止した区間以外の区間記録は認められる。
- (2) 中継について
中学の部、一般・高校の部の中継所は要項にある区間で実施する。
繰り上げスタートは行わない。
- (3) ナンバーカードについて
1人4枚配布する。ユニホームの胸部と背部、上衣、荷物にははっきり見えるようにつけること。
- (4) タスキについて
タスキは主催者が準備し、監督会議で各チームに渡す。
タスキは必ず肩から斜め脇の下へ掛けなければならない。
タスキ渡しに際して、前走者がタスキを外すのは中継所手前400mから、次走者がタスキをかけるのは中継後200mまでをおおよその目安とする。
中継所でのタスキ渡し区域は、中継線から走る方向の20m以内の区域とする。
- (5) 招集について
競技者は、各中継所において招集を行う。招集開始および招集完了時刻については、プログラム記載のとおり行う。招集時にはナンバーカードの確認を行う。第一走者はタスキも確認する。
- (6) スタート順について
スタートの並び方は監督会議で決定する。

4 その他について

(1) 区間配置と荷物輸送について

競技者の区間配置、収容は行いません、各自で中継所に移動すること。荷物の輸送も各チームごとに行う。次の区間の選手にゴール後の着替え等を預けておき、防寒に努めること。

(2) 記録の発表、表彰について

総合記録、区間記録はレース後準備が出来次第発表し、各所属1部ずつ配布する。表彰は天候次第で変更があるが、天気の良い場合はゴール付近で行う。準備でき次第アナウンスをするので注意すること。

(3) 宿泊について

名取市サイクルスポーツセンター(TEL:022-385-8027)の宿泊については、直接申し込む事。大会関係事務局等は一切宿泊の斡旋は致しません。